



令和3年度 第6号
明倫小学校校長室だより
R3.9.27 (発行者 千田)

校庭のコスモスがきれいに咲き誇り、秋の気配を感じる季節となりました。

学校生活も早いもので6ヶ月が過ぎ、ちょうど折り返し地点を過ぎました。本当に1年間は早いものです。ただ、子どもたちは日々少しずつですが成長しています。今までできなかったことができるようになってきています。そんな、ちょっとした成長や変化をできる限り見逃さないようにしていきたいものです。そのような視点を学校も保護者の皆様も共有していくことで、よりよい成長を支えることができるのではないかと思います。

10月30日には、明倫小学校で実施する最後の体育大会が開催されます。今回の体育大会は閉校プレイベントとして開催するため、地区や保育所と合同の開催となります。また図工室で写真展(明倫小の歩み)を開催します。家族そろってのご参加をよろしくお願いします。



読書の秋

図書委員会による本の紹介

ここ数年、子どもの活字離れや国語力の低下、対話による問題解決能力の低下などが指摘されています。読書活動はこれらの能力を高めるだけでなく、豊かな心と確かな学力を育むための大切な取組として重要性を増しています。読書活動は子どもが言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものです。また、読書と学力は強い相関関係にあり、全国学力学習状況調査結果によると、「読書が好き」「図書館に行く頻度が多い」と答える児童ほど、教科の平均正答率が高いという傾向が見られます。また私の経験からも、中学校以降に成績が伸びる子は読書好きな子が多いように思います。学校においては、『読書の習慣がついた 児童・保護者80%以上』をスクールプランの目標に掲げ読書活動推進に取り組んでいます。



今の時代は、テレビやゲーム、スマートフォンなど、読書以外に子どもたちを魅了するものがたくさんあります。今の社会ではこれらをすべて否定することはできません。ですから、なおさらこれらの使用方法をご家庭できちんと確認しながら、「ゲームやネットもいいけど、読書も楽しいよ。」と両者が上手に共存できる方法を探ってみてはいかがでしょうか。子どもたちに読書の魅力を伝えるために、ご家族が本に親しんでいる姿を見せることはとても有効です。例えば、保護者の方が小学生のときに読んでいた本を紹介することや、同じ本と一緒に読んで感想を伝え合うことも、本に親しむきっかけになるでしょう。また、曜日や時間を決めて、家族そろって読書をする時間を作るのも良いと思います。忙しい毎日の中で、ちょっとした時間をつくり、みなさんで「読書の秋」を楽しんでみませんか。



十月

8日(金) 全校遠足(恐竜博物館)
12日(火) 三方小との合同学習(予備日 13日)
27日(水) 体育大会予行練習
29日(金) 体育大会前日準備 14:00~
30日(土) 明倫地区合同体育大会(予備日 31日)



三方小との合同学習

9月7日（火）と8日（水）に本年度3回目となる三方小との合同学習を実施しました。今までは体験活動中心でしたが、今回は実際に授業を行いました。学校公開日として保護者の参観を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大に伴い参観がとりやめになってしまいました。参観を予定していた保護者の方々も数多くおられたことと思います。深くお詫び申し上げます。以下に合同学習の感想やアンケート結果を紹介します。

（1年 23名）2限国語、3限音楽



- ・音楽でじゃんけんをして楽しかった。
- ・国語が楽しかった。外でいっしょに遊んだのが楽しかった。

（2年 22名）2限学活、3限算数



- ・三方小の子とドッジボールをしたことが楽しかった。
- ・アドジャンを三方小の子とできて楽しかった。

（3年 32名）2限学活、3限国語



ひさしぶりに三方小の子と会えてうれしかったし、授業も一緒にできて楽しかった。4年生になって算数の授業とかも一緒にやりたい。

（4年 18名）2限学活、3限国語



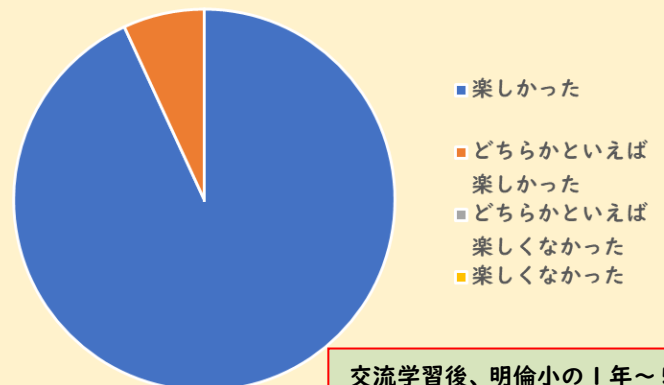
やっぱり人数が多い方が授業をしやすいなと思いました。理由は役割分担も楽だし、聞く人も多いからです。休み時間は、みんなと一輪車をして楽しかったです。

（5年 24名）2限国語、3限総合



みんなとさらに仲が深められてよかったです。来年三方小に行くので、みんなとたくさん遊びたいです。そして最高におもしろい学級にしたいです。三方小の発表みたいに、ばくも分かりやすく発表したいです。

第3回三方小との交流学習（9/7、9/8）



交流学習後、明倫小の1年～5年にアンケートを取りました。児童全員が**肯定的回答**でした。